

- 問1 日本の歴史における各時代の文化や社会状況について述べた説明のうち、奈良時代の事柄として最も適切なものはどれですか。 (2026年 新潟県公立入試 類似)
1. 邪馬台国の女王である卑弥呼が中国の魏に使いを送り、本格的な稲作が全国に広まった。
 2. 平城京が都として建設され、地方の産物や伝承などを記録した「風土記」がまとめられた。
 3. 後鳥羽上皇が幕府を倒そうとして承久の乱を起こし、浄土宗などの新しい仏教が広まった。
 4. 幕府が諸大名を統制するために武家諸法度を定め、町人の間では浮世絵などの文化が栄えた。
- 問2 享保の改革と寛政の改革の間に位置する、田沼意次が実権握った時期の政策について、その背景と内容を説明したものとして正しいものはどれですか。 (2018年 熊本県公立入試 類似)
1. 貨幣経済の浸透に対応するため、株仲間の結成を奨励して運上や冥加などの税を徴収した。
 2. 長崎貿易での銀の流出を防ぐため、銅や俵物の輸出を制限して鎖国体制をより厳格にした。
 3. 農村の復興を最優先し、江戸に流入した農民を強制的に帰村させて農業生産力の回復を図った。
 4. 武士の困窮を救うため、札差に対して旗本・御家人の借金を帳消しにする棄捐令を発令した。
- 問3 16世紀後半から17世紀半ばにかけて、ネーデルラント（現在のオランダなど）の人々が、カトリックの信仰を強制する他国の支配から脱するために独立を宣言しました。このとき、オランダが独立を勝ち取った相手国はどこですか。 (2022年 奈良県公立入試 類似)
1. フランス
 2. スペイン
 3. イギリス
 4. ポルトガル
- 問4 18世紀後半から19世紀後半にかけての日本の歴史的出来事について、時期の古いものから順に正しく並べたものはどれですか。なお、選択肢に含まれる出来事は「松平定信による寛政の改革」「天保のききに際して起きた大塩平八郎の乱」「水野忠邦による天保の改革」「幕末の社会不安の中で流行した『ええじゃないか』」の4つとします。 (2023年 福島県公立入試 類似)
1. 寛政の改革 → 大塩平八郎の乱 → 天保の改革 → ええじゃないか
 2. 寛政の改革 → 天保の改革 → 大塩平八郎の乱 → ええじゃないか
 3. 大塩平八郎の乱 → 寛政の改革 → 天保の改革 → ええじゃないか
 4. 寛政の改革 → 大塩平八郎の乱 → ええじゃないか → 天保の改革
- 問5 1716年の享保の改革開始から、1843年の天保の改革終了までの期間に該当する、当時の文化や学問の動向として最も適切な説明を選んでください。 (2024年 高知県公立入試 類似)
1. 紀貫之らが最初の勅撰和歌集である『古今和歌集』を編纂し、国風文化が発展した。
 2. 黒田清輝がフランスで学んだ印象派の画風を日本に伝え、西洋画を普及させた。
 3. 本居宣長が日本の古典を研究して『古事記伝』を著し、国学を大成させた。
 4. 出雲の阿国が京都でかぶき踊りを披露し、のちの歌舞伎の原型を作った。
- 問6 江戸時代、日本の将軍の代わり目や世継ぎの誕生といった慶事がある際、朝鮮国王から派遣された使節団を何と呼びますか。 (2024年 鳥取県公立入試 類似)
1. 遣唐使
 2. 謝恩使
 3. 朝鮮通信使
 4. 慶賀使
- 問7 江戸幕府は武家諸法度を制定して城の修繕を制限したり、のちに参勤交代を義務付けたりするなどして大名に対して強い制限を設けました。幕府がこのような大名統制を行った背景や理由として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 宮崎県公立入試 類似)
1. 朝廷に政治の実権を戻し、幕府の政策を正当化するため
 2. 海外との貿易を急速に拡大させ、幕府の財政を豊かにするため
 3. 全国の町人や農民の負担を減らし、生活基盤を保護するため
 4. 大名の経済力や軍事力を抑えて幕府の支配体制を長期的に安定させるため
- 問8 1637年に九州で発生した島原・天草一揆が鎮圧された後、現地の社会状況は壊滅的な打撃を受けました。当時のある大名が記した書状には、一揆から5年が経過してもなお現地の疲弊が続いている様子が記されています。この一揆の終結後、島原・天草地方で起こった深刻な社会問題として最も適切なものはどれか答えなさい。 (2019年 島根県公立入試 類似)
1. 一揆に参加しなかった農民が特権階級となり、幕府による直接統治が始まった。
 2. 多くの戦死者や処刑者が出たことにより百姓が著しく不足し、耕作地が荒廃した。
 3. 大名同士が領地を奪い合って激突したため、大分県などの周辺地域まで戦火が拡大した。
 4. キリスト教の信仰が広く認められるようになり、ヨーロッパとの貿易がさらに盛んになった。
- 問9 18世紀末のフランスの社会状況を風刺した絵画には、聖職者と貴族が「税や労役」を象徴する重い石を平民に押し付けている様子が描かれています。このような、フランス革命以前の不平等な社会体制を何と呼びますか。 (2018年 長崎県公立入試 類似)
1. 封建制度
 2. マニユファクチュア
 3. アンシャン・レژیーム (旧制度)
 4. 名誉革命
- 問10 江戸時代、全国の諸藩が「蔵屋敷」を設置し、年貢米や各地の特産物を運び込んで取引を行った、物流の中心地を何と呼びますか。瀬戸内海の東端に位置し、水上交通の要所であったその都市の通称として最も適切なものを選びなさい。 (2021年 茨城県公立入試 類似)
1. 日本第一の港
 2. 三都の首府
 3. 天下の台所
 4. 将軍の膝元
- 問11 江戸時代、徳川将軍の居城があり、幕政を司る機関が置かれた江戸は、政治と軍事の中心地として機能していました。このような役割を持つ江戸を指して用いられた通称として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 岐阜県公立入試 類似)
1. 天下の台所
 2. 蔵屋敷の集積地
 3. 八百八橋の都
 4. 将軍のおひざもと
- 問12 徳川吉宗が「米将軍」と呼ばれる背景となった政策のうち、幕府の安定した収入を確保し、財政の基礎を固めるために実施された取り組みとして、その内容と目的が合致している説明はどれですか。 (2015年 千葉県公立入試 類似)
1. 商人たちの組織である株仲間を公式に認め、そこから運上金などの税を徴収することで、商業資本による財政再建を図った。
 2. 江戸に流入した農民を強制的に農村へ帰すことで、米の生産量を維持し、都市部の治安維持を図った。
 3. 長崎での貿易を制限することで金や銀の流出を抑え、国内の通貨流通量を調整することで物価の安定を図った。
 4. 幕府が直接主導するだけでなく、町人の資本を利用した新田開発を奨励することで、年貢収入の増加を図った。
- 問13 江戸時代には五街道などの交通網が整備されました。これらの街道を利用し、手紙や公文書、荷物などを運搬した職を何と呼びますか。 (2020年 広島県公立入試 類似)
1. 馬子
 2. 駕籠掻き
 3. 飛脚
 4. 車夫
- 問14 17世紀後半、イギリスで起こった名誉革命の際に制定された文書はどれか。この文書は、国王は議会の同意なしに法律の効力を停止したり、税を徴収したりできないことを定めている。 (2018年 奈良県公立入試 類似)
1. 独立宣言
 2. 権利の章典
 3. マグナ・カルタ (大憲章)
 4. 人権宣言